

2021.11.24

校長通信 No.34

○好天と生徒の行動に支えられて ～75回生修学旅行～



11月17～20日、3泊4日の75回生修学旅行は、行き先を九州方面へ変更して行いました。心配されたコロナの感染状況も落ち着いており、阿蘇山の入山規制はあったものの無事日程を消化することができました。

本来なら1年次で行うオリエンテーション合宿も、コロナ禍により中止となり、6クラスの学年集団全体が動くということが無事できるのか心配されましたが、好天にも恵まれ、また生徒たちの自覚ある行動により立派に当初の目的を達成できたのではないかと思います。

実は旅行実施前、保健室に来る2年生の生徒が多く、「大丈夫かな」と正直心配していました。しかし、九州の大自然の中での体験学習や、熊本地震、球磨川の水害後の町の見学、知覧での平和学習、阿蘇、桜島での防災学習を通して生徒たちは着実に成長しました。修学旅行委員を中心とした修学旅行の運営は、クラスレク、学年レクの盛り上がりや限られた時間の中での規律ある行動など、先生方の指導の成果とともに、生徒の成長であると感じました。



旅行の様子については、学校ホームページのインスタグラムに生徒がアップしていますのでそちらをご覧ください。

体調不良者を現地に残すこともなく、出席者全員が九州を発ち、無事丹波へ戻ってきました。今回の修学旅行が生徒たちの今後の学校生活につながっていくことを期待しています。関係していただいたすべての皆様に感謝です。ありがとうございました。